

News Release

2020年4月22日株式会社日本政策投資銀行

井関農機(株)に対し、 「DBJ環境格付」に基づく融資を実施 -14回連続で最高ランクの格付を取得-

株式会社日本政策投資銀行(以下「DBJ」という。)は、井関農機株式会社(本社:愛媛県松山市、代表取締役社長:冨安司郎、以下「当社」という。)に対し、「DBJ環境格付」に基づく融資を実施しました。

「DBJ 環境格付」融資は、DBJ が開発したスクリーニングシステム (格付システム) により企業の環境経営度を評点化、優れた企業を選定し、得点 に応じて融資条件を設定するという世界で初めての融資メニューです。

当社は、1926 年創業の農業機械総合専業メーカーで、トラクタ、田植機、コンバイン等を主力製品としております。「農業機械を通じて社会に貢献する」という使命のもと、「豊かで持続可能な社会の実現」に向けて、重要課題と目標を設定しグループ全体で CSR 活動に取り組んでいます。

今回の格付では、以下の点を高く評価しました。

- (1) 製造・販売拠点も含めて EMS をグローバルに展開していることに加え、 インセンティブを付与しながら環境・品質・安全等に関する改善提案活動を 継続する等、環境経営の高度化・浸透に向けて堅実に取り組んでいる点
- (2) LCA 評価等の定量的な認定基準に基づく環境配慮商品について、中期目標を 定め普及拡大に努めると共に、ICT や先端技術を活用したスマート農機や 営農・管理ソフトの開発を通じ、農業の省力化や生産効率の向上に貢献 している点
- (3) 足下では環境から射程を拡げた CSR 経営の推進に注力しており、社長を議長 とする CSR 推進会議の設置やサプライヤーに対する CSR アンケート調査の 実施等、具体的な成果につなげている点

その結果、当社は14回連続で「環境への配慮に対する取り組みが特に先進的」という最高ランクの格付を取得しました。

DBJ は、企業理念「金融力で未来をデザインします〜金融フロンティアの 弛まぬ開拓を通じて、お客様及び社会の課題を解決し、日本と世界の持続的発展 を実現します〜」に基づき、環境配慮型経営に向けたお客様の取り組みを積極的 に支援してまいります。

【お問い合わせ先】